

## アテ挿し木コンテナ苗の生産

### 1 背景・目的

低コスト再造林に資するアテ苗木の増産体制を図るため、挿し木コンテナ苗の発根率と発根量の向上に効果的な手法(マアテ)を検討する。

### 2 技術のポイント

- (1) 発根率の向上には、オキシベロン液剤\*40倍希釈液に24時間挿し穂基部を浸漬した後、挿し床(鹿沼土)に挿しつける処理が効果的である(図1)。  
\*オキシベロン液剤:IBAを有効成分とする発根促進剤

- (2) 育苗期間を長くするため、春に挿しつけ、初夏に発根確認後Mスターコンテナ苗に移し替えて育苗することで、根量を増やすことができる(写真1、図2)。

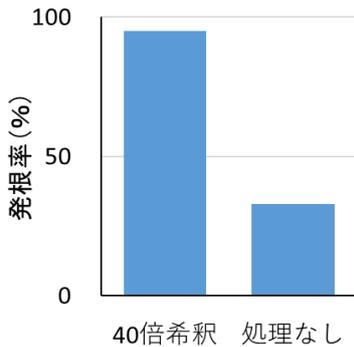


図1 発根率



写真1 コンテナ苗の発根状況比較

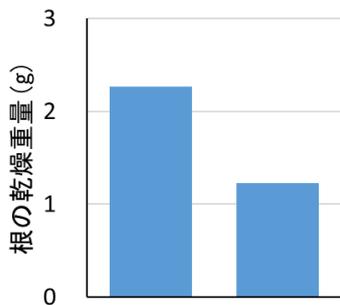


図2 根の乾燥重量



### 3 成果の活用と留意点

- (1) オキシベロン液剤とMスターコンテナを組み合わせると、挿し木コンテナ苗生産の得苗率が向上する。  
(2) 挿しつけ期間中は、乾燥を防止するため、十分なかん水と直射日光を避けるためにネット被覆を行う(写真2)。

問合せ先：森林環境部 TEL 076-272-0673  
担当者：富沢裕子